第１５回 社員総会 議事録

１．総会の種類　定時社員総会（対面・オンライン併用会議）

２．日　　時　令和４年６月１７日　午後２時～午後４時２５分

３．場　　所　琉球大学　大学本部棟　第一会議室

４．総社員数　１０名

５．出 席 者　琉球大学（代表理事：西田 睦）
沖縄キリスト教学院大学・沖縄キリスト教短期大学（理事：金 永秀）
沖縄大学（理事：山代 寛）　沖縄女子短期大学（理事：平田 美紀）
沖縄国際大学（理事：前津 榮健）　沖縄県立芸術大学（理事：波多野 泉）
名桜大学（理事：砂川 昌範）　沖縄県立看護大学（理事：神里みどり）
沖縄工業高等専門学校（理事：佐藤 貴哉）
沖縄科学技術大学院大学（代理出席：山本雅）　顧　　問：瀬名波　榮喜

６．欠 席 者　理　　事：グルース・ハインリッヒ・ピーター・ホースト

７．列 席 者　運営委員：平良喜彦、下地孝之、仲間末美、糸数晃、島袋常義、照屋幸伸、新里雅恵、砂川一哉、仲松則夫、大城光雄、東恩納こずえ
関係者等：上原健二、松村葉子、獺口浩一、照屋直己、伊田幸司、稲福太一、新城伸幸、島袋健

８．議　　事

第１号議案　理事の再任について
第２号議案　代表理事の選定及び副代表理事の指名について
第３号議案　令和３年度　事業報告について
①子どもの居場所学生ボランティアコーディネート事業（沖縄県委託事業）
②県内大学入試説明会
③県民向け公開講座
④ＦＤ・ＳＤ事業
⑤ＳＤＧｓプロジェクト
第４号議案　令和３年度　決算について
①決算報告
②監査報告
第５号議案　令和４年度　事業計画（案）について
第６号議案　令和４年度　予算（案）について
第７号議案　その他
①社会課題解決型プロジェクトについて
②情報交換

9．開会並びに定足数確認

議長である西田代表理事から、本社員総会は定足数を満たし有効に成立していること及び新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、対面とオンラインの併用の会議により開催する旨報告があった後、開会宣言及び開会挨拶があり、議事審議に入った。

10．定款第１５条の規定による議長の氏名

一般社団法人大学コンソーシアム沖縄代表理事　西田　睦

11．議事経過の要領及びその結果

○第１号議案　理事の再任について

議長から議案の提案があり、資料に基づき、平良事務局長から当法人の理事全員が本定時総会終結と同時に任期満了となること及び同人らの再任について説明があった。

定款第１７条第３項の規定に基づき、審議した結果、理事の再任については、社員が理事全員について、各候補者、それぞれに挙手による決議を行い、全員異議なく承認され、出席している被選任者は就任を承諾した。

○第２号議案　代表理事の選定及び副代表理事の指名について

議長から議案の提案があり、西田代表理事の理事任期満了（資格喪失）に伴い退任することの説明があった。併せて、代表理事については、定款第２３条第２項に基づき選定、また副代表理事については、同条第３項に基づき代表理事が指名する必要があることの説明があった。

審議の結果、波多野理事から西田代表理事の再任の推薦発議があり、次期代表理事への西田理事の再任について、全員異議なく承認され、被選定者は就任を承諾した。

また、西田次期代表理事が、次期副代表理事として前津榮健理事を指名し、全員異議なく承認され、被指名者は就任を承諾した。

○第３号議案　令和３年度　事業報告について

議長から議案の提案があり、議長の指名により以下の者から資料に基づき、令和３年度における各事業について報告があった。

①子どもの居場所学生ボランティアコーディネート事業

報告者：上原健二（子どもの居場所学生ボランティア副センター長）

②県内大学入試説明会

報告者：島袋健（事務局）

③県民向け公開講座

報告者：島袋健（事務局）

④ＦＤ・ＳＤ事業

報告者：島袋健（事務局）

（琉球大学における数理・データサイエンス・ＡＩ教育の取組等について）

報告者：瀬口浩一（琉球大学 国際地域創造学部教授）

⑤ＳＤＧｓプロジェクト

報告者：島袋健（事務局）

【理事からの意見等】

・議長から①子どもの居場所学生ボランティアコーディネート事業について、コーディネータとして、学生ボランティアとの関わりの中で何か補足はないかと確認があった。

➢昨年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、全ての事前研修会がオンライン開催となったが、学生からは遠隔地でも参加しやすくなったこと、看護学部の学生の参加も増えており、大学での医療の学びを、子どもたちとの関わりに活かしている様子が、活動報告の中で見受けられる。

・③県民向け公開講座について、山代理事から沖縄大学地域研究所主催の土曜教養講座への周知協力による効果でたくさんの参加者があったと思うとの発言があった。

・議長から③県民向け公開講座や④ＦＤ・ＳＤ事業については、加盟校が事業を出来るだけ負担なく実施し、加盟校の素晴らしい取組みを大学コンソーシアム沖縄からの周知依頼を通して共有することで、お互いのメリットになるとの発言があった。

○第４号議案　令和３年度　決算について

①決算報告

議長から議案の提案があり、議長の指名により事務局（島袋）から決算報告書の貸借対照表及び収支計算書に基づき、令和３年度決算に関する説明があった。

審議の結果、令和３年度決算について、全員異議なく承認された。

②監査報告

議長から議案の提案があり、議長の指名により監査人を代表して平田監査人から監査報告書に関する報告があった。

○第５議案　令和４年度　事業計画（案）について

議長から議案の提案があり、議長の指名により事務局（稲福）から資料に基づき、令和４年度における各事業計画（案）について説明があった。

審議の結果、令和４年度 事業計画(案）について、全員異議なく承認された。

○第６議案　令和４年度　予算（案）について

議長から議案の提案があり、議長の指名により事務局（島袋）から令和４年度予算（案）に基づき、令和４年度予算に関する説明があった。

審議の結果、令和４年度予算（案）について、全員異議なく承認された。

【理事からの意見等】

・議長から学生ボランティア諸謝金財源の今後の見通しについて確認があり、事務局からは、7,800千円の寄附を見込み、前年度繰越額7,596千円を充当した予算となっているため、令和４年度に見込みどおりの寄附が確保出来なかった場合、令和５年度の事業が立ち行かなくなることも考えられ、安定的な寄附の確保が必要との発言があった。

○第７号議案　その他

①社会課題解決型プロジェクトについて

議長から議案の提案があり、議長の指名により沖縄県科学技術振興課照屋主任技師から、社会課題解決型プロジェクトに関する説明があった。

【理事からの意見等】

・議長からは、近日中に本プロジェクトの公募があるとのことなので、今後も大学コンソーシアム沖縄として、沖縄県と情報を共有しながら協力していきたいとの発言があった。

・山本理事代理から、社会課題解決に関連して沖縄県でのウクライナ避難や留学生の受け入れ状況の質問があった。

・また、社会課題解決の一環として、文系理系の高等教育機関が加盟する大学コンソーシアム沖縄で何等かの支援が行なえるのではないかとの発言があった。

・議長からは、ウクライナの問題については、大学コンソーシアム沖縄としても情報を共有しながら、事務局を通して運営委員会で検討していきたいとの発言があった。

②情報交換

議長から名桜大学で発刊された琉球文学大系について案内があり、砂川理事からは、名桜大学創立２５周年、公立大学法人化１０周年記念事業として、全３５巻を刊行していくこと、そのうちの第１巻を加盟校へ進呈する旨の紹介があった。

議長からは、名桜大学の取組みのように、加盟校にお知らせしたい、情報共有したいものがあれば、今後、情報交換という位置づけでやっていくことが確認された。

以上をもって、定時社員総会の全議案の審議を終了し、西田代表理事から閉会の挨拶を行った後、議長は閉会を宣し散会した。

上記議決を明確にするため、本議事録を作成し、議長及び出席理事が記名押印する。

令和 4 年 7 月 11 日

一般社団法人大学コンソーシアム沖縄　第１５回社員総会

議　長　　西　田　　睦　　印

理　事　　金　永　秀　　印

理　事　　山　代　寛　　印

理　事　　平　田　美　紀　　印

理　事　　前　津　榮　健　　印

理　事　　波多野　泉　　印

理　事　　砂　川　昌　範　　印

理　事　　神　里　みどり　　印

理　事　　佐　藤　貴　哉　　印

（議事録作成者）
運営委員（琉球大学地域連携推進課長）　下　地　孝　之